



「感謝」～「三味線の音色に親しもう」から～

本コーナー#42で、3年ぶりに行った「民謡を楽しむ会」について載せています。本物の三味線や尺八等の音色を堪能し、充実感いっぱいの日でした。

その後、ひょんなことから、ある病棟の看護師長さんが三味線の演奏者であることを知りました。もう一度、生徒達に本物の演奏を通して感動を味わってもらいたいな、と思っていた矢先のことで、看護師長さんにゲストティーチャーをお願いしました。

2月22日、看護師長さんと事務部職員の方2名をゲストティーチャーとしてお招きし、再び三味線の音色を楽しむ時間を設けることができました。

演奏曲は、「花笠音頭」「秋田音頭」などの高等部3年生が修学旅行の学習で聴いた曲や、「鬼滅の刃」といった耳慣れた曲、青森駅のご当地メロディー「青森ねぶた囃子」などを演奏していただきました。

看護師長さんは、よく学習活動を参観してくださる方で、生徒達の学校での様子をよく理解してくれています。学習活動とリンクした演奏をしていただいたことで、大盛り上がるの基、学習を終えることができました。

気がつけば、病棟の患者さんたちも集まり、ちょっとしたコンサート会場と化していました。思わぬ交流の和が広がったことも、うれしく思います。

学校への温かなご支援に心からの感謝を申し上げます。
ありがとうございました。

